

**(株)OSPホールディングスに対し、
「DBJ BCM格付」に基づく融資を実施**
—最高ランクの格付を取得—

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、株式会社OSPホールディングス（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：松口正、以下「当社」という。）に対し、「DBJ BCM格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ BCM格付」融資は、DBJが開発した独自の評価システムにより、防災および事業継続への取り組みが優れた企業を評価・選定するという、「BCM格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、スーパーやコンビニ製品をはじめとした各種製品向けのシール・ラベル・フィルム製品等の製造・販売を手掛ける総合パッケージメーカーです。シール業界のパイオニアとして、供給責任に基づく高度な事業継続活動を進めています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 自然災害リスクの把握・対策や初動対応訓練・教育の徹底等、各事業所での防災体制を確たるものとするとともに、事業継続対策についても、ISO22301に沿った取り組みを各事業所で推進している点
- (2) 供給責任を踏まえ設定した目標復旧時間を達成すべく、重要業務継続に必要な経営資源量を査定し、ボトルネックについては事業所毎に必要な対策を継続的に実施することに加え、戦略在庫や拠点代替性の確保も行っている点
- (3) 主要調達先に対して幅広い項目からなる事業継続能力調査を毎年実施し、在庫状況等のリスク情報の把握や取組水準の点数化を実施するとともに、調達先での在庫確保や低得点企業に対する改善指導等、サプライチェーンでの事業継続リスク低減に向けた取り組みに精励している点

その結果、当社は「防災および事業継続への取り組みが特に優れている」という最高ランクの格付を取得しました。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、有事における事業継続の推進に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

関西支店 企画調査課 電話番号 06-4706-6455